

# 第四十六回 帝國議會 院 職業紹介法中改正法律案外二件

工場法中改正法律案外二件  
職業紹介法中改正法律案  
労働組合法案(安達謙藏君提出)  
労働組合法案(森田重政君提出)  
治安監察法中改正法律案  
労働組合法案(板野友造君提出)  
失業證明書ニ關スル法律案  
軍備監察法中改正法律案

## 委員會議錄(速記)第七回

大正十二年三月十三日午前十一時七分開議  
出席委員左ノ如シ

委員長 鈴木 錠藏君

理事 武田德三郎君

理事 板野 友造君

理事 正木 照藏君

理事 守屋 桂之助君

理事 山口 熊野君

理事 安厚仁 兵衛君

理事 田邊 熊一君

理事 高田 良平君

理事 塚本 清治君

社會局長官 河原田 稼吉君

社會局長官 宮崎 清則君

今十三日委員宮崎三之助君禮苗代君辭任ニ付其補闕トシテ  
瀧正雄君山口熊野君ヲ孰レモ議長ニ於テ選定セリ  
出席政府委員左ノ如シ

理事 飯塚 春太郎君

理事 遠信省管船局長

理事 工業労働者最低年齢法案(政府提出)

理事 船員最低年齢及健康證明書ニ關スル法律案(政府提

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ  
工場法中改正法律案(政府提出)  
工業労働者最低年齢法案(政府提出)

理事 船員最低年齢及健康證明書ニ關スル法律案(政府提

○鈴木委員長 是ヨリ開會致シマス、報告ヲ申上ゲルコト  
ガアリマス、委員深見寅之助君、委員宮崎三之助君辭任サレ  
マンクノデ、補闕トシテ瀧正雄君、山口熊野君ノ兩君ガ議長  
ヨリ指名サレマシタ——一寸訂正致シマス、只今御報告ノ  
深見寅之助君ハ禮苗代君ノ誤リデアリマスカラ訂正致シマ  
ス

(此間速記中止)

○鈴木委員長 是ヨリ討論ニ入リマスガ、其以前ニ於テ尙  
ホ疑義ヲ確メテ置ク必要ガアリマスナラバ御質問ヲ願ヒマ  
ス

○武田委員 討論ニ入ルニ先ダッテ、一ツ希望ヲ併セテ政府

當局ノ意見ヲ確メテ置キタイト思ヒマス、大體此御提案ニ  
ハナル異議ハ持テ居リマセヌガ、併ナガラ紡績業ニ取

テハ深夜業ヲ廢止スルト云フ政府ノ根本方針モアルコトデ  
アリマス、是ハ餘程紡績業ニ取ッテハ大革命デアラウカト  
存ジマス、然ルニ紡績業ハ我國ノ工業ノ大半ヲ占メテ居ル  
大工業デアリ、殊ニ支那ニ於テハ此紡績業が近來非常ニ盛  
ニナツテ、我ガ工業ニ取ッテ大ナル脅威トナラントスル傾向  
ノアリ事デアリマスカラ、大體原則トシテハ此提案ヲ認メ  
マスガ、此時間ニ付テハ更ニ現在ノ我ガ紡績工業ノ能率ヲ  
甚シク失墜セシメナイヤウナ考慮ヲ政府ハ拂フ意思ガナ  
カト云フコトヲ、一應承クテ置キタイト思ヒマス  
○塚本政府委員 紡績業ニ付キマシテハ、只今御述ベニナ  
リマシタ通り、若シ此法律ノ夜業禁止ヲ實行スルコト、ナ  
リ、二組ヲ廢メテ一組ノ制度ニ於テヤル時ニハ、工業能率ニ  
影響ガ大ニアルノデアリマス、貿易上ノ關係モ考慮シナケ  
レバナラヌカラ、只今御述ベニナリマシタ御希望ニ付テハ、  
十分考慮スルコト致シタトイト存ジマス

○飯塚委員 此際討議ニ入ル前ニ緊急ナル事トシテ、政府  
ノ意見ヲ確メテ置キタイト思ヒマス、此工場法ノ施行規則  
ノ第三條デアリマスガ、是ハ原則ノ變ル結果トシテ、ドウ云  
フ風ニ結局ナルノデアリマスカラ、例ヘバ器械生絲、輸出絹織  
物ニ付テハ、工業主ハ十五歳未滿ノ者及女子ノ一日ノ就業  
時間ヲ工場法施行後五年間ハ十四時間迄、其後ノ十年間ハ  
十三時間迄延長スルコトヲ得ト云フコトハ、ドウ云フコト  
ニ改正ニナリマスカラ、之ニ就テハ此前モ申シタ通り、私ハ此  
二ツノ業ニ付テハ今後八年間ハ十三時間迄延長スルコトヲ  
得ルト云フコトニ、此儘据置キタイト考デアリマス、此事ハ堅  
ク希望ヲ述べテ置キマス、尙ホ之ニ就テ政府ノ御意見ヲ承  
クタイ

○河原田政府委員 日本ノ工場法ノ規定ノ從業時間ノ中ニ  
ハ休憩時間ガ這入フテ居リマスノデ、要スルニ十一時間ト  
食事時間、休憩時間が這入フテ居リマスカラ、結局實際ノ正味  
勞働時間ヲ幾時間ニ致スノガ目下ノ必要ト考ヘテ居リマス  
カ、此點ヲ伺ヒタイ

○飯塚委員 此勞働時間ニ付テ、今回ハ從來ノ十二時間ト  
云フノヲ十一時間ニ致サレマシタガ、政府ニ於テハ其間ニ  
ノ意見ヲ確メテ置キタイト思ヒマス、此工場法ノ施行規則  
ノ第三條デアリマスガ、是ハ原則ノ變ル結果トシテ、ドウ云  
フ風ニ結局ナルノデアリマスカラ、結果實際ノ勞働時間ハ十時  
間ト思ヒマス

○飯塚委員 スルト正味十時間勞働ヲ以テ、社會局ハ適當  
ナリト認メテ居ルト見テ差支アリマセヌデスネ

○河原田政府委員 左様デアリマス

○鈴木委員 私ノ質問ハ恐ラク問題ニナルマイト思ヒマス  
ガ、念ノ爲ニ御尋シテ置キタイト方ガ便利カト思ヒマス、此工場  
法ハ鐵業ノ方ニハ適用ガナイト考ヘテ居リマスガ、左様デ  
アリマスカドウデスカ

○河原田政府委員 鐵業法ノコトハ、鐵山及其附屬設備ト  
云フコトニナツテ居リマシテ、工場法ノ施行令ノ方デ、鐵業  
法ノ適用ヲ受クル方ハ工場法ヲ適用セズトアリマスカラ、

○ 鎌山ノ附屬設備タル工場ニ於キマシテハ、本法ノ適用ハ無  
イ筈デアリマス  
○ 武内委員 今飯塚君ノ御希望ガ表明サレタノデアリマス  
ガ、一寸私ニモ聽キ兼不タ點モアリ、政府委員ニモ其趣意ガ  
率直ニ移ラナカッタノデハナイカト思ヒマスカラ、私ハ改メ  
テ御問致シマスガ、第三條ニ規定サレテ居ル所ノ時間ノコ  
トハ、非常ニ重大ナル問題デアリマシテ、之ヲ變更スルニ付  
テハ考慮研究ノ餘地ガアルモノト考ヘルノデ、吾々ハ深キ  
注意ヲ以テ研究考慮サレンコトヲ希望スルノデアリマス、  
政府ハ之ニ對シテ如何ナル御考ヲ持ッテ居ラレルカ、御意見  
ガ承リタイト思フ  
○ 塚本政府委員 只今武内君ノ御述ベニナリマシタノハ、  
施行令第三條ニ關スル御希望ト承リマシタ、其希望ヲ頭ノ  
中ニ入レテ、第三條ニ關スル御希望ト伺テ置キマス、私ノ  
方デハ先刻來申上ゲタ通リテスガ、其御希望ハ御希望トシ  
テ承ツテ置キマス  
○ 武内委員 私ノ質問シタノハ尙ホ一層御研究下サルカ、  
下サレヌカト云フコトヲ御聞キシタノデアリマス  
○ 出邊委員 數日來本案ノ審議ニ當リマシテハ、委員諸君  
ハ何レモ熱心ニ誠實ニ御勤勉ニナラレテ居リマスノデ、本  
員モ此點ニ對シテハ暫ク懇談會ヲ開イテ、和氣雫然ノ間ニ  
成ベク満場一致ヲ以テ、社會政策ノ見地カラモ、亦產業立法  
ノ方面カラモ考ヘテ一致點ヲ見出シ、本案ノ制定ニ努力シ  
タイノデアリマスガ、只今飯塚君、武内君ノ御希望ニ對シマ  
シテハ、政府當局ハ伺ツテ置クト云フ御言葉デアリマシタ  
ガ、誠意アル答辯ヲ求メラレル場合ニ於テハ、成ベク議員ノ  
希望議員ノ發言ト云フモノニ對シテハ、政府委員トシテ相  
當ニ考慮セラル、ト共ニ、尊重セラル、ノガ政府當局ノ當  
然執ルベキコト、考ヘマスカラ、成ベク議員ノ熱誠ナル提  
案ニ對シマシテハ、政府ハ出來ルダケ雅量ヲ以テ趣旨ヲ尊  
重スルト云フヤウナ御答辯ガ欲シトイ思ヒマス、御承知ノ  
通り數日來審議討論モアリマシタガ、今ヤ成ベク一致シテ  
本案ノ趣旨ヲ贊成シテ、此案ヲ改正シタイト云フコトニ努  
力シテ居ル議員ノ心情ヲ諒トセラレマシタナラバ、政府ハ  
雅量ヲ披イテ出來ル限り尊重スルト云フ御答辯ヲ得タイト  
云フコトヲ勧告シテ置キマス  
○ 塚本政府委員 前ニ武内君カラノ御希望ヲ承ツタノデア  
リマスガ、大體工場法ノ改正ニ付テ、工場法ヲ社會政策的ニ  
シテハ、私共深ク感謝致シテ居ルノデアリマス、殊ニ綿密ニ  
各條項ニ付テ其利害得失ヲ攻究セラレテ、工業ノ發達、產業  
ノ發達ヲ妨げナリ限度ニ於テ、而シテ労働者ノ幸福ヲ増進

○土屋委員 私ハ先日來河原出君ニ御質問ヲ申上ゲテ、希望モ申述ベタノデアリマスガ、私ト致シマシテハ、今日ノ工場法ノ改正ハ大體ニ於テ淘ニ適當ト信ジテ居ルノデアリマス、只今色々問題ニナッテ居リマスル時間ノ問題デスガ、大體ニ於テ私ノ考へマスル所デハ、本法施行後ニ於キマシテハ、成ベク産業保護ト云フ上カラ行キマシテモ、亦労働者ノ保護ト云フ上カラ見マシテモ、夜業ハ全部廢止ラシテ、晝業グケヤラシタイト云フ希望ヲ持テ居ルノデアリマスガ、今回ノ改正ニ依リマシテモ、深夜業ハ當然廢止スルコトニナルノデアリマスルガ、第四條ニ於テ午後十時カラ午前五時ニ至ル間ニ於テ就業セシメナイト云フ、即チ深夜業ヲ廢止セラレルコトニナッテ居ル、本法適用後ニ於キマシテモ、第四條ニ於テ午前五時カラ午後十時迄ト云フモノハ認メラレル事ニナルノデアリマスガ、出來得ラルベクンバ斯ウ云フヤウナ不規則ナル時間ニ、保護職工ヲシテ勞役ニ從事セシムルト云フコトハ、労働者ノ保護ノ上ニ於テモ望マシクナイ、産業ノ上カラ見マシテモ望マシクナイ事デナイト思ヒマス、之ヲドウ致シマシタナラバ、斯ウ云フコトガ無シニ行ハレルカト云フコトヲ實状カラ考ヘテ見ルト云フト、此第三條ノ「一日ニ十一時間ヲ超エテ就業スルコトヲ得ズ」ト云フ場合、即チ只今ノ問題ニナッテ居リマスル施行法ヲ改正致シマス點デアリマス、此晝業ニ於テ一時間ノ延長位ヲ認メテヤッテモ、午前五時カラ午後十時ト云フヤウナ、成ベク斯ウ云フヤウナ不規則ナ時間ニ作業セシメナイヤウニスルト云フヤウナ方針ヲ執ツタ方ガ、私ハ宜クナイカト思ヒマス、私ハ實例ヲ舉ゲテ申上ゲタイト思フノデアリマスガ、本法ガ施行セラレマシタ後ニ於テ、此第三條ヲ見マスルト云フト、ドウシテモ作業時間八十時間ニナル、即チ十一時間ト致シマシテモ、一時間ハ休憩時間デアリマス、或ハ食事時間ト云フヤウナモノガアリマスカラ、作業時間八十時間ニナッテシマフ、サウ致シマスルト、工場主ノ側デ八十時間ダケデハドウモ効者ノ側カラ見ルト面白クナイ結果方來ハシナイカト思フ、時カラ午後十時迄ノ時間内ニ於テ、二回ノ作業ヲスルヤウニ私ハナラウト思フノデアリマス、斯ウ致シマスト、甚ダ勞テモ、能率ガ外國ノ紡績アタリニ比較シテ面白クナイト云フコトハ、要スルニ此二部運轉ヲスルト云フコトニアルノ

デアリマスニ二部運轉ニスル結果ト致シマシテハ、ドウシテモノ職工ガ機械ニ對スル——機械ヲ愛スルト云フ觀念ト云フモノガ非常ニ少クナフテシマフ、其結果トシテ機械ノ能率モ劣リ、作業ヲ致シマスル能率ガ劣ルトカ、總テノ點ニ於テ職工ノ能率ガ劣ルテ來ルト云フヤウナ結果ヲ來スノデアリマスカラ、是非私ノ希望カラ致シマスレバ、二部運轉ヲ爲サウト致セバ出來ルケレドモ、爲サシメナイデ、畫ダケノ運轉ヲ事實上爲サシメルヤウナ方針ヲ執ラシメタイ、サウスルニハ二部運轉ヲ短い時間デヤルト云フコトヨリモ、畫業ダケニ以テ一時間ノ時間位ヲ認メテヤリシテモ、畫業ダケニ爲サシメタ方ガ工場主ノ利益デアル、又労働者自體ニ於テ利益デハナイカト私ハ思フノデアリマス、曾テ英國ノ「ランカシャ」ノ紡績ヲ見マシタ時分ニ、其處ノ工場主ガ私ヲ案内シテ工場ニ這入ッタノデアリマス、サウ致シマスルト云フト、非常ニ其中ニ顏色ノ惡ルイ職工ガアッテ、オ前ハドウモ非常ニ顏色ガ惡ルイノニ何故仕事ヲ致シテ居ルノカ、此間カラ轉業シタラ宜イデヤナイカト云フコトヲ申シマスルト云フト、職工ノ申スノニハ、自分ガ餘所ニ轉地ヲスルト云フト、此機械ヲ外ノ者ガ使フカラ厭グト云フコトヲ申シテ居リマス、即チ其自分ノ機械ト云フモノヲ、他ノ職工ガ手掛けルノハ厭グト申シクト云フコトハ、要スルニ其機械ト云フモノヲ、自分ガ平生カラ非常ニ良ク手掛けテ居ル、掃除モ良クシテ、能率モ良クシテ居ル物ヲ、人ニ使ハシメルト云フコトハ迷惑デアル、斯ウ云ウ風ニ職工ガ機械ヲ愛スルト云フコトハ、ドウシテモ二部運轉デハ出來ナイト思フ、其點カラ考ヘマシテモ、我國ノ紡績工業ト云フモノヲ、今日ヨリモニ於キマシテハ、施行規則ヲ改正スル場合ニ於テ、紡績等モヨリ一層大ナル發展ヲ爲サシメルト云フコトハ、ドウシテモ畫業ノミニ致スト云フヤウナ方針ヲ執ルト云フコトニ致サナケレバナルマイト思フノデアリマス、ドウカ第三條ノ點ニ於キマシテハ、施行規則ヲ改正スル場合ニ於テ、紡績等モ一時間ノ延長ハ認めルト云フコトハ、十分ニ一ツ御考慮置キヲ願ヒタイト思フノデアリマス、重ネテ此點ヲ希望致シテ當局者ノ御注意ヲ促シテ置キタイト思フノデアリマス○飯塚委員　只今政府委員ハ或ル議員ノ希望ニハ紡績ハ考慮——十分考慮スル、第三條ニ依テ餘地アリトシテ考慮スルト言明セラレタ、而シテ昨日來產業政策、殊ニ生絲輸出織物ニ付テ時間ヲ強テ私ハ十三時間ニスルノデハナイ、何カケデアッタ、此際尙ホ武内君カラモ、私カラモ、此規則ノ第三條ノ時間ニ付テ尙ホ考慮スルノ餘地アリ、十分ニ考慮下サルコトヲ希望シテ、餘地アルヤ否ヤト云フコトニ付テ質問

致シマシタ所ガ、一人ノ政府委員ハ考慮スルノ餘地ナシト  
言ハレタ、又一人ノ政府委員ハ考慮サル、ガ如ク、或ル議員  
ノ勧告ニ依ツテ答辯サレマシタガ、政府委員ハ果シテ考慮ス  
ルノ餘地ナシトスルナラバ、明ニ之ヲ御辯明ヲ願ヒマズ

○塚本政府委員 紹織物ニ付テ現行施行令ニ依ル十三時間  
ヲ維持スルニ非ザレバ、生産ハ大ニ減ズルカ否カ、此現行ノ  
時間ヲ維持スルニ依ツテ、初メテ生産額ヲ維持スルコトガ出  
来ルト云フ飯塚君ノ御意見ニ對シテハ、先日來農商務大臣  
カラモ御答辯申上ゲテ政府ハ一時間ノ短縮ノ已ムヲ得ヌト  
云フコトヲ申上ダタノデアリマシテ、其點ニ於テハ意見ノ  
相違ト思ヒマス、併シ只今ノ武内君ノ御希望ニ對シテ、紹織  
物等ニ付テ時間ノ規定ガ施行令ノ第三條ニアルガ、其時間  
ニ付テノ希望ヲ述ベラレタ、其希望ハ今ノ所紹織物ニ付テ  
時間ヲ延長スル見込ハ無イト云フテ政府委員ガ御答辯ヲシ  
タ、併ナガラソレニ對シテ武内君ハ考慮スルヤウニト云フ  
希望ヲ述ベラレタ、ソレ故ニ其希望ヲ承ッテ、サウシテ施行  
令第三條ノ改正ノ時ニ考慮スルニ咨ナラスト云フコトヲ申  
上ダタノデアルカラ、前後政府委員ノ意見ハ一貫シテ居ル  
ヤウニ思ヒマス

○鈴木委員長 大抵盡キタヤウデスカラシテ、此工場法中  
勞働者最低年齢法案ニ付テノ討議ニ移リマス、何カ之ニ就  
テ御希望等ガアレバ……  
○武内委員 諸君ノ御承知ノ通り、工場勞働者最低年齢法  
ノ第二條ヲ設定ヲ致サレマス、爲ニ——新ニ彼ノ第一條ガ設  
定ヲサレマス爲ニ、貧困ニシテ國民教育ヲ受クルコトノ出  
來ナイ兒童ガ、工場ニ就職スルコトヲ感嘆サレマスル者ガ  
二万人アルノデアリマス、サウシテ、現在工場ニ居ル人デ、  
驅逐ノ運命ニ遭フ者ガ三千人アルノデアリマス是ハ實ニ由  
々敷キ事柄デアリマシテ、實ニ是等ノ人ガ職ヲ失フテ糊口ノ  
爲ニモ差支ヘルト云フコトニ付テ、同情ニ堪ヘマセヌノミ  
ナラズ、一面ニ於テハ學校ニ行クコトハ出來ズ、一面ニ於テ  
ハ工場ニ於テ仕事ヲスルコトモ出來ズ、其結果是ガ遊惰ノ  
民トナルト云フコトハ寒心ニ——社會政策上寒心ニ堪ヘヌ  
モノガアルノデアリマス、此事ニ付テハ急速ニ何等カノ施  
設方法ヲ講ジナケレバナラズ、ドウシテモ徹底的ニ其方策  
ヲ講ジナケレバナラヌノデアリマス、ソレデ昨日當局ニ向  
テ、其施設ノ完成ニ付テ御尋ね致シマシタ所、ヤルト云フ  
御返事ヲ得テ満足シテ居ルノデアリマスケレドモ、是ハ  
非常ニ重大ナ事柄デアリマスカラ、委員會ノ決議トシテ、

希望トシテ之ヲ政府ニ致シタイ、之ヲ決議スルニ付テハ委  
員會ノ希望トシテ其趣意ヲ政府ニ出シ、尙ホ其意思ノ貫徹  
致スヤウニ、委員長竝ニ理事ノ方ニ一層御盡力ヲ願ヒタ  
ト思ヒマス、其希望ト申シマスノハ「尋常小學校ノ教科ヲ終  
了セサル十四歳未滿ノ者ノ工業勞働ヲ禁スルハ兒童ノ精神  
身體ヲ保護スル上ニ於テ適當ナリ政府ハ貧困ノ爲メ就學シ  
得サル兒童ノ就學ヲ保護スル法制ヲ速ニ制定セラレムコト  
ヲ望ム」ト云フノデアリマス  
○鈴木委員長 諸君ニ御詰リ致シマス、此御希望ハ至極機  
宜ニ適シタルモノト考ヘマス、ソレデモ一應讀ミマスガ「尋  
常小學校ノ教科ヲ修了セサル十四歳未滿ノ者ノ工業勞働ヲ  
禁スルハ兒童ノ精神身體ヲ保護スル上ニ於テ適當ナリ政府  
貧困ノ爲メ就學シ得サル兒童ノ就學ヲ保護スル法制ヲ速ニ  
制定セラレムコトヲ望ム」斯様ナ御希望デアリマスガ、是ハ  
ドナタモ御異議ハナイト認メテ宜シウゴザイマスカ  
〔異議ナシ〕〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ  
○鈴木委員長 ソレデハ此希望ハ御異議ナイモノト決シマ  
リマス、本案ニ賛成ノ諸君ノ舉手ヲ求メマス  
ス

○武内委員 只今申述ベマシタヤウニ非常ニ重大ナ事ト思  
ヒマスカラ、委員長ト理事ノ方ニ書面ヲ本案ニ添付シテ置  
ク外ニ御盡力ヲ願ヒタイト思ヒマス  
○鈴木委員長 ソレデハ工場勞働者最低年齢法案ノ決ヲ採  
リマス、本案ニ賛成ノ諸君ノ舉手ヲ求メマス  
ス

○鈴木委員長 満場一致可決致シマシタ、次ニ船員ノ最低  
年齢及健康證明ニ關スル法律案ヲ議題ト致シマス、此討議  
ニ入リタイト思ヒマスガ、何カ之ニ就テ質疑又ハ希望等ノ  
御申出ガアリマスカ  
○鈴木委員長 御異議ガナケレバ直ニ採決致シマス、本案  
ニ賛成ノ諸君ノ舉手ヲ願ヒマス  
〔賛成者 舉手〕

○鈴木委員長 全會一致可決致シマシタ、是デ散會致シマ  
ス

午前十一時五十五分散會

大正十二年三月二十日印刷

大正十二年三月二十一日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局